

市民会館（仮称）市民文化交流センター 基本設計案

2017年5月

梓設計・環境建築計画共同企業体

会次第

- 01 各階平面図
- 02 現市民会館との比較
- 03 構造計画
- 04 環境配慮
- 05 各ホールイメージ
- 06 屋上庭園イメージ
- 07 外観イメージ

配置について

市堀川・ぶらくり丁までの連続性を生み出すために新たな歩行者動線の計画



01 配置について

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

1 階平面図

■□基本方針

全ての人のために安全で使いやすい施設とするために、**バリアフリー法、和歌山県福祉のまちづくり条例**に基づいた施設計画とします。

大ホール舞台へ
フラットな搬入が
可能な荷捌きエリア

楽屋エリアにも
多目的トイレを
整備

主な機能

- ・ エントランス
- ・ 展示室
- ・ カフェ
- ・ ショップ
- ・ 大ホール（舞台）
- ・ 大ホール（1階席下部）
- ・ 大ホール用楽屋（小、中）
- ・ 搬入、荷捌

共用部に
多目的トイレ
(オストメイト対応)
を整備

車いす
駐車場

車いす対応の
観客席

大ホール
車いす利用者用
エレベータ

エントランスや広場と
一体利用可能な展示室
分割利用もでき、展示・講演会、
ダンス等様々な用途で利用可能
(約 400 m²)

多目的利用可能な広場

エントランスから視認
性の良い位置に設けた
総合案内

凡例

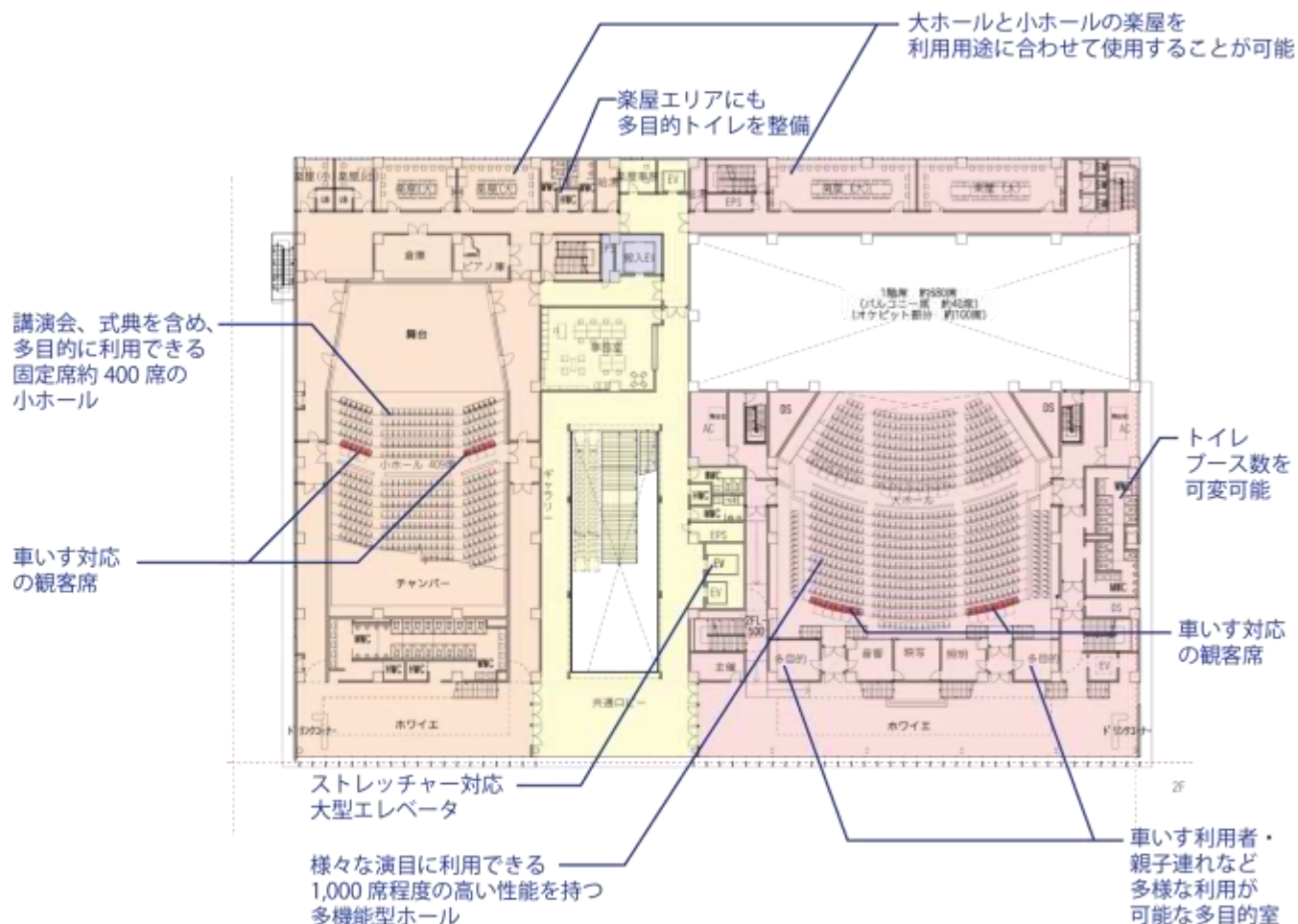
- | | | | |
|---------|---------------|---------------|---------------|
| 大ホールゾーン | 会議室ゾーン | 展示室ゾーン | 共用部ゾーン |
| 小ホールゾーン | 練習室・リハーサル室ゾーン | ショップ・レストランゾーン | 搬入・荷捌きゾーン・機械室 |

01 各階平面計画

2階平面図

主な機能

- ・ 共通ロビー
- ・ 大ホールホワイエ
- ・ 大ホール（1階席上部）
- ・ 大ホール用楽屋（大）
- ・ 小ホールホワイエ
- ・ 小ホール（舞台、客席）
- ・ 小ホール用楽屋
- ・ 事務室



凡例

- | | | | |
|---------|---------------|---------------|---------------|
| 大ホールゾーン | 会議室ゾーン | 展示室ゾーン | 共用部ゾーン |
| 小ホールゾーン | 練習室・リハーサル室ゾーン | ショップ・レストランゾーン | 搬入・荷捌きゾーン・機械室 |

01 各階平面計画

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

3階平面図

主な機能

- 多目的スペース
- 大ホール（2階席）
- 小ホール（バルコニー席）
- リハーサル室
- 練習室
- 常設展示室

第3のホール
としても利用可能な
リハーサル室

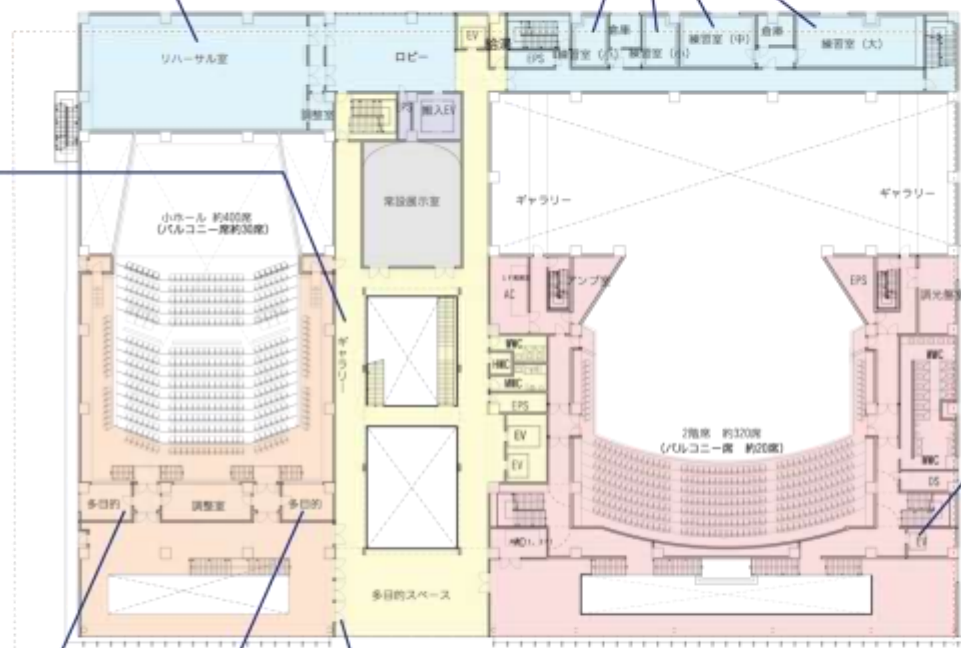
練習室を配置
(防振遮音構造)

作品を展示可能
なギャラリー

車いす利用者・親子連れ
など多様な利用が可能な
多目的室

催事内容により、
3階をもぎり入口
として利用可能

大ホール
車いす
利用者用
エレベータ



凡例

- | | | | |
|---------|---------------|---------------|---------------|
| 大ホールゾーン | 会議室ゾーン | 展示室ゾーン | 共用部ゾーン |
| 小ホールゾーン | 練習室・リハーサル室ゾーン | ショップ・レストランゾーン | 搬入・荷捌きゾーン・機械室 |

01 各階平面計画

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

4階平面図

主な機能

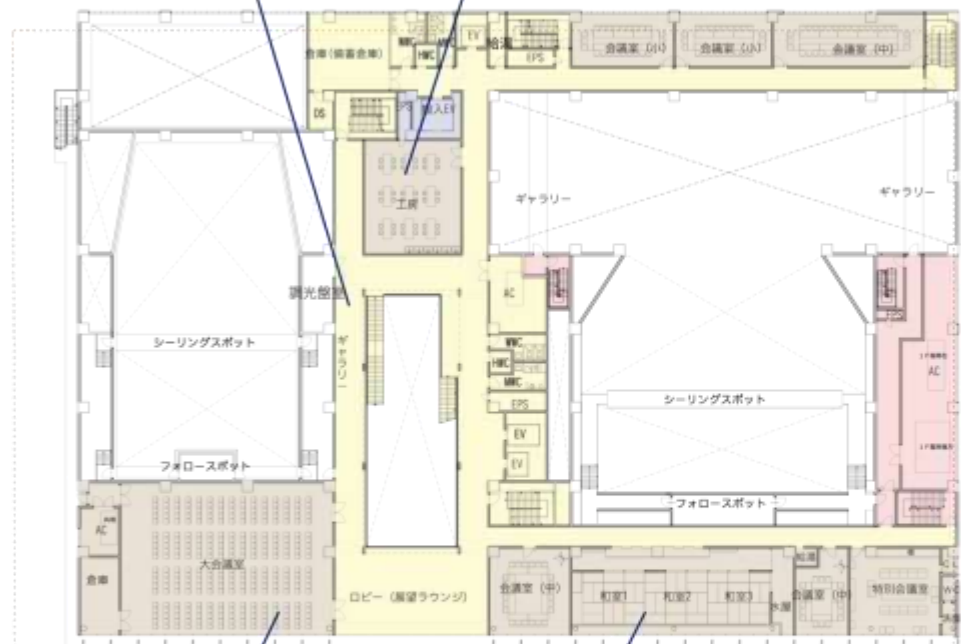
- ・ロビー（展望ラウンジ）
- ・大会議室
- ・会議室（小、中）
- ・工房
- ・和室

作品を展示可能な
ギャラリー

地場産品等を
使った体験工房

式典、研修、コンベンション等に
対応できる300人利用可能な
大会議室（シアター形式）

15帖×3室続けて
利用が可能な和室



凡例

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 大ホールゾーン | 会議室ゾーン | 展示室ゾーン | 共用部ゾーン |
| 小ホールゾーン | 練習室・リハーサル室ゾーン | ショップ・レストランゾーン | 搬入・荷捌きゾーン・機械室 |

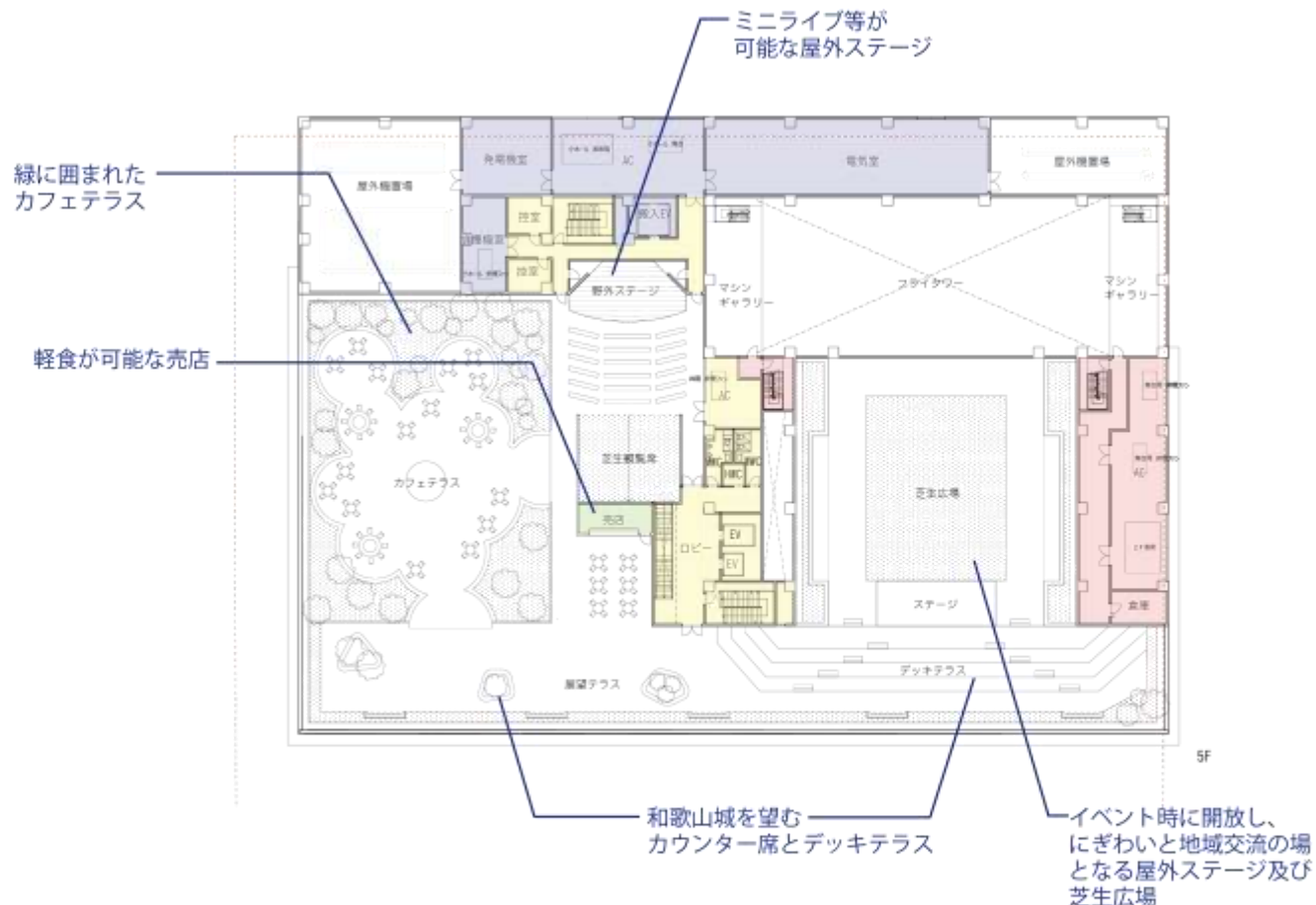
01 各階平面計画

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

5階平面図

主な機能

- ・屋上庭園
- ・展望テラス
- ・野外ステージ
- ・売店



凡例

- | | | | |
|---------|---------------|---------------|---------------|
| 大ホールゾーン | 会議室ゾーン | 展示室ゾーン | 共用部ゾーン |
| 小ホールゾーン | 練習室・リハーサル室ゾーン | ショップ・レストランゾーン | 搬入・荷捌きゾーン・機械室 |

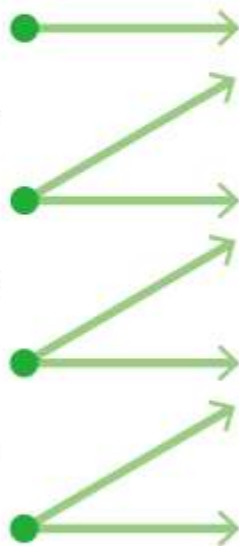
01 各階平面計画

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

現市民会館との比較

現市民会館

大ホール	席数 1,406席
小ホール	席数 656席
市民ホール	床面積 336㎡
展示室	床面積 247.3㎡



市民会館 (仮称) 市民文化交流センター

大ホール	席数 約1,000席 (1F 約680席 2F 約320席)
小ホール	席数 約400席
展示室	床面積 約400㎡
大会議室	床面積 約270㎡

02 現市民会館との比較

構造計画

■□構造計画の考え方

本施設を大きくゾーン分けすると、

- ・大ホールゾーン
- ・中央ロビー空間を含めた小ホールゾーン
- ・北側バックヤードゾーン
- ・南側ファサードゾーン

に分けられ、様々な用途が複合的に一体となった施設計画となっています。

施設の機能を満たしつつ、

各ゾーンごとの特性に合わせた構造形式

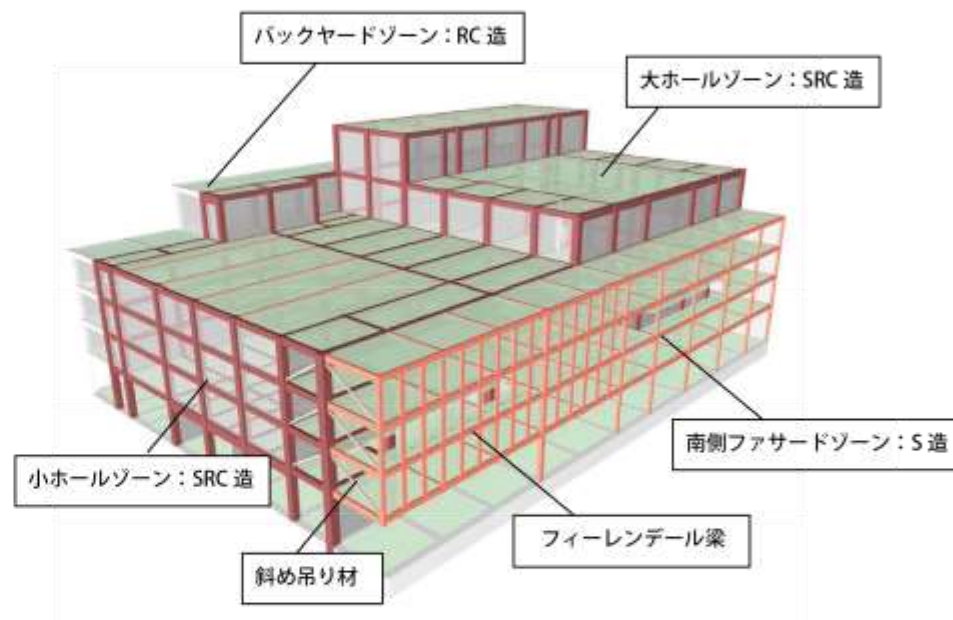
を採用することとします。

■□構造計算の考え方

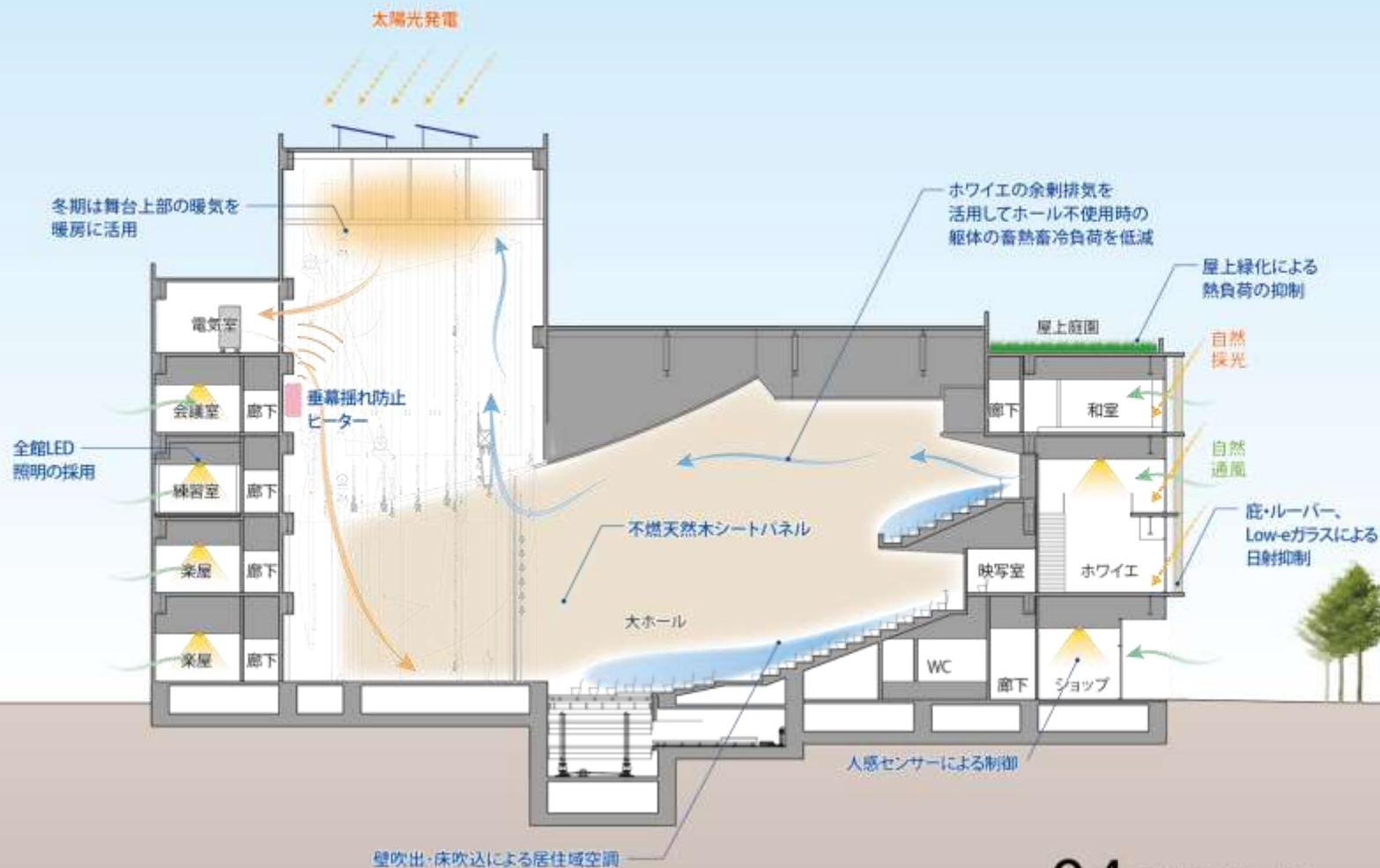
耐震計算ルートは、

- ・建物の重要度 $I=1.25$ ←建築基準法の1.25倍の保有水平耐力を要求する係数
- ・建物規模より保有水平耐力の確認を行うルート3

とし、併せて「建築構造設計基準H25」の大地震時の変形制限の規定を満足することを確認します。



環境配慮について



04 環境配慮について

大ホール 内観イメージ



05 各ホールについて

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

小ホール 内観イメージ



05 各ホールについて

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

展示室イメージ



05 各ホールについて

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

屋上庭園イメージ



06 屋上庭園イメージ

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

デザインについて

1 “紀州材”を取り入れた現代的デザイン

外観・内観どちらも紀州材の木を感じられる計画とします。外観では、メンテナンス性、耐久性に配慮して、杉板型枠のRC打放仕上など、木の表情のみを感じられる計画とし、内観では、不燃木シート等を用いて、木質化された内装計画とします。



2 城下町の佇まいを踏襲した設え

城下町としての歴史や、古くから和歌山に見られる伝統的な景観を踏襲した計画とします。けやき大通りに面した南側は、和歌山の歴史的建造物に見られた木格子をモチーフにした縦ルーバーを計画します。縦ルーバーは南側のガラス面に対する日射抑制にも寄与します。



3 “和歌山城との関係性”に配慮した計画

和歌山城の目の前という敷地特性を踏まえ、和歌山城への眺望を確保するため、南側はガラス面で構成します。また、和歌山城下の豊かな緑と連続した緑豊かな屋上庭園や城の石垣と呼応した外装（1階のみ）を計画します。



07 デザインについて

南側外観イメージ



07 外観イメージ

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。

和歌山城からの眺め



07 外観イメージ

※設計中のため内容の変更が生じる場合があります。